

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
解剖学1							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名	実務経験			
鍼灸学科・昼間部	1年	前期	稲垣 元	○			
分野区分	教育課程		講義形式	単位	コマ数		
専門基礎分野	人体の構造と機能		座学	2	20		
科目概要							
人体の構造を理解するために、解剖学を学び、鍼灸師に必要な運動器系(骨格系・筋系)の知識を身に付ける。							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学ぶことで達成されるべき目標	・骨の組織学的な構成を説明できるようになる ・全身骨の位置関係や連結を把握し、凹凸の名称が識別できるようになる ・骨の凹凸、穴などに通過する血管や神経の名称を識別できるようになる						
	到達目標(SBO) 一対目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)						
1. 骨の組織学的な構成、素材について選択肢などを提示されたら正解を選べるようになる 2. 脊柱の形態と機能、連結について選択肢などを提示されたら正解を選べるようになる 3. 胸郭の構成と全体像について選択肢などを提示されたら正解を選べるようになる 4. 上肢の構成と運動について選択肢などを提示されたら正解を選べるようになる 5. 下肢の関節と運動の特徴について選択肢を提示されたら正解を選べるようになる							
履修に必要な予備知識や技能							
教科書を予習した結果の知識 専門用語を検索したり配布資料を閲覧したりするための ITデバイスを使う技能 皮下の構造を自分や他者の身体を触って触診する能力							
教科書・参考書							
教科書:東洋療法学校協会 解剖学 第2版							
受講上の注意							
授業前に前回の復習、授業後は学んだ内容の確認を行うが、疑問や不明瞭なことがあれば随時積極的に質問する。 SDGs実現のため共有される電子データ上で学習を進められるようにしていただきたいです。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	中間評価	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	50	50					100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	骨の形状:全身の骨の名前を"医学用語"として学ぶ 全身の骨格図に骨の名前を記入していく 骨の形状を学ぶ。以上の小テスト			P.160-162	教科書		
第2回	関節の種類:骨の連結の種類を学ぶ 関節の基本構造と形の種類を学ぶ 関節を形態毎に区分できるように学ぶ。以上の小テスト			P.162-163	教科書		
第3回	結合組織としての骨の位置づけを学ぶ(軟骨組織・骨組織) 骨の微細構造と構成する素材について学ぶ 骨の形成過程について学ぶ。以上の小テスト			P.15-21	教科書		
第4回	筋の形状:体表から触れる筋の名前を学ぶ 筋の付着と形や補助装置について学ぶ 筋を動かす神経と動きの方向の名前を学ぶ。以上の小テスト			P.22-26	教科書		
第5回	脊柱の構成と椎骨の基本形態を学ぶ 椎骨同士の連結・椎間円板の組織を学ぶ 脊柱管や椎間孔の構成と何が通るかを学ぶ。以上の小テスト			P.169-172	教科書		
第6回	頭椎・胸椎・腰椎・仙骨・尾骨の特徴を学ぶ 各種の突起の名称を図に記入して学ぶ 脊柱の弯曲を学ぶ。以上の小テスト			P.172-176	教科書		
第7回	胸郭の構成を学ぶ 胸骨・鎖骨・肋骨・肋軟骨の部位名称を学ぶ 胸郭の全体像と呼吸運動を学ぶ。以上の小テスト			P.177-178	教科書		
第8回	上肢骨全体の概略の名称と上肢帯の骨を学ぶ 肩甲骨の形、凹凸に何が付着する・通過するのかを学ぶ 以上の小テスト			P.179-180	教科書		
第9回	上腕骨・前腕骨・手の骨を学ぶ 各骨の凹凸の名称を学ぶ 手根管の構造を学ぶ。以上の小テスト			P.180-183	教科書		
第10回	振り返りと総合的な知識の形成 中間評価 (各時間の小テスト総括)			P.160-183	教科書		
第11回	上肢関節:胸鎖J.肩鎖J.肩J.肘J.機尺J.機骨手根J.手根骨間J.を学ぶ (J.=関節を示す。以下同じ)以上の小テスト			P.183-187	教科書		
第12回	下肢帯の骨:いわゆる"骨盤"を学ぶ 凹凸の名前と性差を学ぶ 骨盤と股帯が構成する"孔"を学ぶ。以上の小テスト			P.187-190	教科書		
第13回	大腿骨・膝蓋骨・脛骨・腓骨・足の骨を学ぶ 各骨の凹凸の名称を学ぶ 以上の小テスト			P.190-193	教科書		
第14回	下肢の関節の名称と支えている靭帯の名称を学ぶ 足弓(土踏まず等)の構成を学ぶ 以上の小テスト			P.194-197	教科書		
第15回	頭蓋骨:脳頭蓋を作る骨の名前を学ぶ 組み合わさることで出来るもの名を学ぶ 以上の小テスト			P.204-207 P.198-203	教科書		
第16回	頭蓋骨:脳頭蓋の凹凸や孔の名前を学ぶ 通過する神経などの名前を学ぶ 以上の小テスト			P.204-207 P.198-203	教科書		
第17回	頭蓋骨:顔面頭蓋をつくる骨の名前を学ぶ 組み合わさることで出来るもの名を学ぶ 以上の小テスト			P.203-204 P.207-210	教科書		
第18回	頭蓋骨:顔面頭蓋の凹凸や孔の名前を学ぶ 通過する神経などの名前を学ぶ 以上の小テスト			P.203-204 P.207-210	教科書		
第19回	筋の総論:起始停止と筋の形を学ぶ 神経と補助装置を学ぶ 運動方向を示す名称を学ぶ。以上の小テスト			P.163-168	教科書		
第20回	期末試験			P.183-210	教科書		
実務経験と本講義との関連について							
1992年頃、京都府立医科大学の解剖学教室で医学部生と一緒に御検体の解剖実習を3ヶ月行いました。その経験を活かして講義します。							
メールアドレス							
inagaki@nihonisen.ac.jp							